



<つむぎ福祉会 第3回オープンダイアログ勉強会 概要>



実施

2021年7月20日(火)

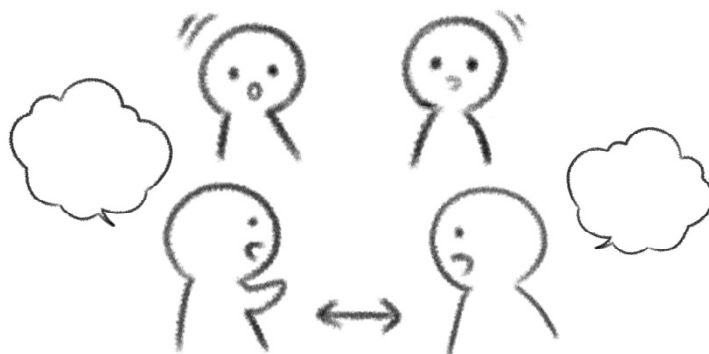
講師

関西福祉科学大学 酒井ひとみ(作業療法士)

内容

※リモートで実施

- ①第2回勉強会のフィードバック
- ②オープンダイアログミニ講座「<多様な声>が生じる場にする」
- ③オープンダイアログ体験型ワークショップ ◆リフレクティング・ワーク(簡易・リモート版)
- ④振り返りとまとめ



★体験型ワークショップ★

リフレクティング・ワーク(簡易・リモート版)の概要

- ①4人1組のグループを作る。
- ②4人の中で役割を決める。
A:話し手(1名)・聞き手(1名) B:リフレクティングする人(2名)
- ③Aグループで、時間を決めて、まず話し手がその時に話したいと思ったことを話す。話し手が話し終わったら、それを聞いて、聞き手はどう感じ・思ったかを話す。
- ④Aグループで話したことを聞いてBグループはどう感じ・思ったのかを1人ずつ話をする。
※この時にBグループの人はAグループの人に話しかけるようなことはしない。
- ⑤Bグループの話を聞いて、Aグループの人はどう感じ・思ったのかを話をする。

参加人数

8事業所より20名参加



参考資料

1. 森川 すいめい:本人のいないところで本人のことを決めないーオープンダイアログに学ぶ生き方とはー.作業科学研究, 12, 92-97, 2018. (第21回 作業科学セミナー 作業科学を臨床に結び付けるための原点回帰 特別講演 12月9日(土) 16:40~18:10)
https://www.jstage.jst.go.jp/article/jjos/12/1/12_92/pdf-char/ja
2. オープンダイアログ・ネットワーク・ジャパン Open Dialogue Network Japan (ODNJP) オープンダイアログ対話実践のガイドラインウェブ版(第1版).
www.yuki-enishi.com/psychiatry/psychiatry-53.pdf
3. 井庭崇、長井雅史:対話の言葉、丸善出版,2019.